令和２年度大学院入学試験問題
（前期募集）

学校教育専攻

学校教育深化コース（芸能深化領域 音楽分野）

注　意　事　項

1　問題用紙と解答用紙は別である。解答用紙に記入すること。

2　出願時に選択した１科目を解答すること。

3　解答用紙には，選択した科目名を所定の欄に記入すること。

4　解答用紙には，受験番号を所定の欄に必ず記入すること。

5　試験終了後は，解答用紙のみ回収する。問題用紙及び下書き用紙は持ち帰ること。

問題　出願時に選択した１科目を，1000～1200字で解答すること。

◎ 音楽教育学

『小学校学習指導要領（平成29年告示）解説　音楽編』の「第２章　音楽科の目標及び内容」「第１節　音楽科の目標」「１　教科の目標」には，「音楽科における『知識』とは，児童が音楽を形づくっている要素などの働きについて理解し，表現や鑑賞などに生かすことができるような知識である。このような知識は，表現や鑑賞の活動を通して，実感を伴いながら理解されるようにしなければならない。」とある。

音楽科の授業において，「このような知識は，表現や鑑賞の活動を通して，実感を伴いながら理解されるようにしなければならない」はどのように指導したらよいか。校種を選び具体的な指導事例とともにあなたの考えを述べなさい。

◎ 声楽

『小学校学習指導要領（平成29年告示）』の「第２章　各教科」「第６節　音楽」の「第１　目標」には「(1) 曲想と音楽の構造などとの関わりについて理解するとともに，表したい音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。」とある。歌唱においてこの学習を深めるためにはどのような授業展開をしたらよいか。あなたの考えを述べなさい。

◎ 器楽

あるひとつの楽曲にも，演奏者の音楽的な経験や人間的経験により解釈の多様性があると考えられる。あなたがこれまでに取り組んできた楽曲を例にあげ，あなたが考える音楽の解釈の多様性について論じなさい。

◎ 作曲

作曲のような創造的な領域の教育における，表現と技術の関わりについて，考えを述べなさい。その際，具体的な音楽用語，及び「モチベーション」「基礎」の語を用いること。

◎ 音楽学

歌舞伎の魅力とは何か。また，学校の授業（音楽科，または芸術科音楽）で扱う場合，それをどのような形で伝えればよいか。あなたの考えを述べなさい。